

インバウンド対策！ 接客におけるポイント

急増する外国人観光客への対応策は、語学力を身につけたり、語学力がある人を新たに採用したりするなど色々ありますが、本セミナーでは、ちょっと視点を変えて、少し日本語が話せる外国人観光客にどのような日本語を使えば理解してもらえるのか、また、外国人と楽しく交流するための日本語コミュニケーションのポイントを、普段、外国人に日本語を教えている日本語教師が伝授します。外国語がしゃべれなくても、シンプルな日本語を上手にを使って、売上アップを図ると同時に、外国のお客様にとって思い出に残る買い物シーンを演出してください。

講演内容

- 日本語とは 最近の日本語は乱れている？
- なぜ日本語で対応するのか～最高のおもてなし～
- 外国人はどのように日本語を学ぶのか 基本的な表現や単語・数字
- 実践ロールプレイ 商品説明・道案内、コミュニケーションほか

講師プロフィール

日本語教師 たかしま こうた 高嶋 幸太 氏

埼玉県出身。東京学芸大学日本語教育専攻卒、英国グリニッジ大学大学院、MA Management of Language Learning修了。これまで青年海外協力隊の日本語教師としてモンゴル、留学先のイギリスでも日本語を教える。現在は立教大学兼任講師、早稲田大学非常勤インストラクターとして日本語教育に従事している。



日時

令和元年11月7日(木) 14:00～16:00

場所

下関商工会館3階研修室
下関市南部町21-19

連絡先

下関商工会議所 経営支援部(佐々木・松中)
TEL.083-222-3333
Mail:start@shimonoseki.cci.or.jp

定員

定員25名

受講料

無料

下関商工会議所(佐々木・松中)行 FAX.083-222-4094
インバウンド説明会(11月7日(木)開催)申込書

[事業所名]	[TEL]
[所在地]	[FAX]
[受講者名]	[受講者名]

※ご記入いただきました個人情報は、本ゼミナールに関するご案内・資料送付等のために利用し、その目的以外での利用はいたしません。